

平成23年1月分電力需給状況

需要の概要

平成23年1月の販売電力量は、27億7千1百万kWh時、前年比 105.9%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、1月の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比 106.7%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比 104.8%となった。

産業用の「大口電力」は、全ての主要業種が前年を上回ったことから、前年比 108.0%となった。

<参考>

厳冬の影響により、電灯、業務用電力および販売電力量は1月分として過去最高となった。さらに、電灯については単月分として年間を通じて過去最高となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電 灯	1,167	106.7
	電 力	189	101.2
	計	1,356	105.9
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	574	104.8
	産業用電力	841	106.6
	うち大口電力	(663)	(108.0)
	計	1,415	105.8
販売電力量 計		2,771	105.9
融 通		477	119.1

大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
	電力量	前年比		
		23/1月	22/12月	22/11月
織 維	28	138.1	115.8	110.9
紙・パルプ	120	103.4	96.3	97.3
化 学	94	101.9	109.4	98.3
鉄 鋼	84	115.9	106.3	105.3
機 械	151	112.2	112.3	111.0
そ の 他	186	104.5	104.6	107.5
合 計	663	108.0	105.8	104.7

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	()							
	22/12月				23/1月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	10.7	8.8	6.5	8.6	5.0	3.7	3.8	4.1
平年差	1.4	0.9	0.5	0.5	1.4	2.0	1.5	1.7
前年差	0.2	0.2	0.4	0.0	0.5	1.8	3.7	2.1

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 155.9%となった。
- 水力は、湯水の影響などにより、前年比 83.1%となった。
- 火力は、原子力の増加により、前年比 87.4%となった。

供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
		電力量	前年比	
原子力	(44)	1,540	155.9	出水率 63.5% (22年1月出水率 84.8%)
水 力	(3)	107	83.1	
火 力	(52)	1,844	87.4	
新工ネ	(1)	49	144.1	
発電電計	(100)	3,540	108.5	
その他		3		
供 給 計		3,537	108.6	

注1. 新工ネには西条バイオマス(百万kWh時)を含む 注2.()内は構成比

注3. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	(107.1)	612	(106.9)	468	(105.2)	961	(105.0)	730

注.()内は前年比